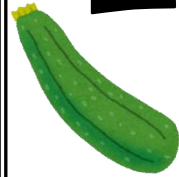


梅雨入りの季節になり、ジメジメした日が続いていますが、皆さん学校生活は楽しく過ごせていますか？今月の地産地消費材はズッキーニです。



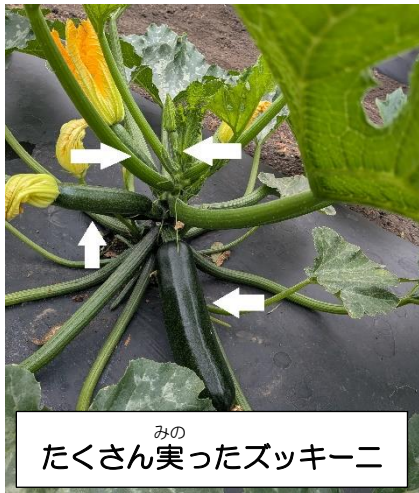
地産地消費材

ズッキーニ



6月号

今回は落合地区でズッキーニを作っている、駒場住男さんにお話を聞いてきました。ズッキーニは、日光市で年間約27トンも生産されています。駒場さんは約700株のズッキーニを育てていますが、ズッキーニは1つの株から何本も収穫することができます。見た目はキュウリに似ていますが、実はカボチャの仲間というユニークな野菜です。



たくさん実ったズッキーニ

ズッキーニは、雌花の根元に育ちます。雌花も雄花も早朝にしか咲かない

ため、駒場さんは朝早くに手作業で受粉を行っています。また、とても成長が早く、暑い時期には朝と夕方の2回収穫をするそうです。

おいしく安心安全なズッキーニを作るため、手間を惜しまず、大切に育てられています。

ズッキーニは、夏バテ解消や熱中症予防が期待できるとも言われています。皆さんも栄養をたくさん摂って、夏の暑さに負けない強いからだ作りをしてくださいね。



最後に、駒場さんから給食でズッキーニを食べるみなさんへ言いただきました。

「ズッキーニはくせがない野菜なので、食べやすいと思います。お家でもたくさん食べてみてくださいくださいね。」

ズッキーニクイズ!

緑色のズッキーニは黄色の花が咲きます。黄色のズッキーニは何色の花が咲くのでしょうか？

- ① 黄色 ② 白色 ③ 緑色



収穫する駒場さん